

東京事務局 〒113-0034 文京区湯島 4-6-12 湯島ハイタウンB-222

Tel : 03-3830-9823 Fax : 03-3830-9852

URL: <http://www.juhinkyo.jp/> E-mail: info2@juhinkyo.jp

「地盤品質判定士」について

先頃、「地盤工学会など7団体で構成する「地盤品質判定士協議会」（会長・末岡徹地盤工学会会長）が、地盤分野に特化した資格制度「地盤品質判定士」をスタートさせた」と、NHKニュース他各メディアから報道されました。

「地盤品質判定士協議会（以下協議会）」には当協会も正会員として参加しており、協議会の理事あるいは各委員会へ委員を派遣しています。

詳細につきましては、添付の“「地盤品質判定士」資格制度のご案内”または下記ホームページをご覧ください。

●地盤工学会 HP <http://www.jiban.or.jp/>

※TOP ページのお知らせ(4月17日)から辿ると、プレスリリース用資料がダウンロードできます。詳細に分かりやすくまとめてあります。

●地盤品質判定士協議会 <http://www.jiban.or.jp/jage/>

※受験スケジュール・手続き等の大切な情報があります。

以下は補足説明です。

- ・試験日は2013年9月22日(日)、申込は5月1日から6月28日までです。
- ・「地盤品質判定士」受験資格の一つがNPO住品協の住宅地盤主任技士となっています。
- ・NPO住品協としては既存の住宅地盤技士・主任技士と「地盤品質判定士」との共存共栄を図っていく考えです。
- ・本資格では住品協資格では十分とは言えなかった「宅地の造成」や「地盤の液状化」の知識・技術力が求められます。
- ・現時点で「地盤品質判定士」は単なる民間の専門資格ですが、将来的に何らかの公的資格を目指すため、協議会組織の中に資格活用ワーキンググループを設けています。
- ・一般的に資格試験の初年度はある程度の合格者数を見込むため合格しやすいと聞きます。そういう意味で本年度の受験は比較的チャンスかもしれません。
- ・4月25日頃に、試験問題サンプルと参考図書を協議会HPに掲載予定とのこと。

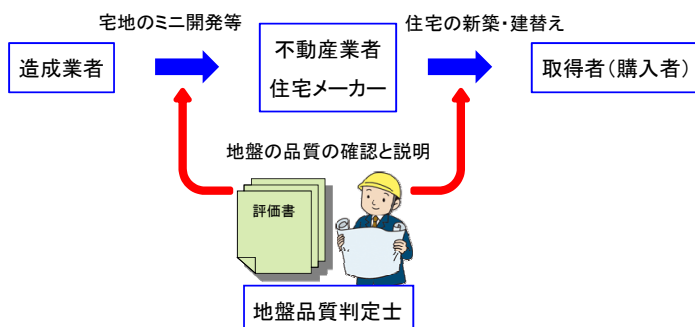
「地盤品質判定士」資格制度のご案内

■ 地盤品質判定士とは

東日本大震災では、埋立て地の液状化や丘陵地の盛土や擁壁の崩壊等によって数多くの宅地が被災してしまいました。この教訓を活かし、宅地における地盤災害の防止や軽減を推進するため、地盤工学の専門知識と倫理観を有する技術者が、地盤の品質を確認し説明する業務において幅広く活躍することが求められています。

2013年2月4日に設立された地盤品質判定士協議会は、土木工学・建築工学分野や不動産・住宅関連産業に従事する地盤技術者を対象に、地盤品質判定士の資格制度を創設しました。地盤品質判定士は、宅地の造成業者、不動産業者、住宅メーカー、住宅及び宅地の取得者（購入者）の間に立ち、地盤の評価（品質判定）に関わる調査・試験の立案、調査結果に基づく適切な評価と対策工の提案を行ないます。地盤品質判定士並びに地盤品質判定士協議会は、広く社会に貢献することを目指します。

■ 地盤品質判定士の業務のイメージ



■ 受験対象者の例

土木工学・建築工学分野の地盤技術者
不動産・住宅関連産業に従事する地盤技術者

■ 地盤品質判定士に求められる能力

- 基礎的な知識
 - 宅地の造成
 - 地質・地形・地盤の調査
 - 住宅等（小規模建築物）の基礎
 - 地盤の液状化
 - 地盤・抗土圧構造物の安定性及び基礎の沈下・傾斜
 - 地盤改良と地山補強
 - 技術者倫理
- 技術力と経験
 - 地盤の液状化、基礎の支持力と沈下、盛土・切土と抗土圧構造物

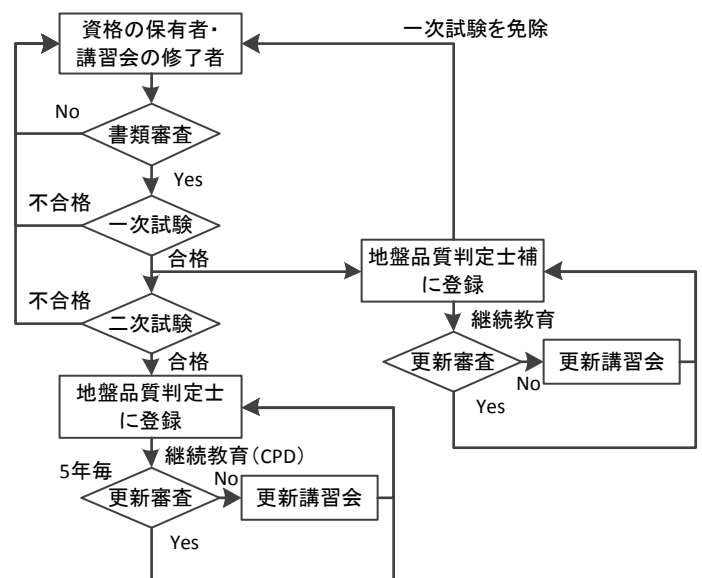
■ 試験制度の概要

■ 地盤品質判定士検定試験の仕組み

この資格制度では、2種類の資格（「地盤品質判定士」と「地盤品質判定士補」）を設けています。受験には、原則として、1)協議会が定める資格の保有者であること、または、2)経験と学歴を有し、かつ講習会の修了者であることが必要です。ただし、第1回となる2013年度の検定試験では、1)協議会が定める資格の保有者のみとします。

検定試験に合格した者は、「地盤品質判定士」または「地盤品質判定士補」に登録することができます。また、自己研鑽（継続教育、CPD）を実施していることを前提に、5年毎に資格を更新することができます。なお、CPDポイントが不足する場合には、更新講習会の受講が必要となります。

- 地盤品質判定士補（一次試験の合格者）
地盤の評価（品質の判定）に必要な基礎的な知識と経験を有する者
- 地盤品質判定士（一次試験と二次試験の合格者）
地盤の評価（品質の判定）ができる専門的な知識と十分な経験及び高度な技術力を有する者



2013年度試験のご案内

■ 受験資格

次のいずれかの資格を有していること

資格の認定機関	資格の名称
(公社) 土木学会	特別上級・上級・一級土木技術者 (資格分野: 地盤・基礎)
文部科学省	技術士(建設部門の土質及び基礎分野) 技術士(応用理学部門の地質分野)
(一社) 全国地質調査業協会連合会	地質調査技士
(一社) 地盤保証検査協会	一級地盤検査技士
(NPO) 住宅地盤品質協会	住宅地盤主任技士
(一社) 建設コンサルタンツ協会	RCCM(部門: 地質) RCCM(部門: 土質及び基礎)
国土交通省	一級建築士 二級建築士

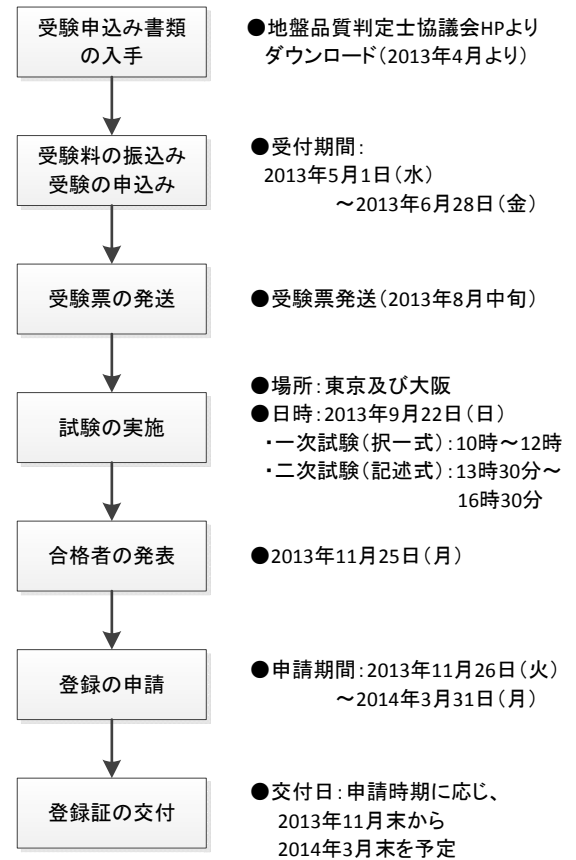
■ 受験料と資格登録料

受験料	資格登録料
13,650円(税込)	地盤品質判定士: 10,500円(税込) 地盤品質判定士補: 7,350円(税込)

■ 試験内容

試験区分	試験方法	問題の区分
一次試験	多肢択一式 2時間	宅地の造成
		地質・地形・地盤の調査
		住宅等(小規模建築物)の基礎
		地盤の液状化
		地盤・抗土圧構造物の安定性及び基礎の沈下・傾斜
		地盤改良と地山補強 技術者倫理
二次試験	記述式 3時間	地盤の液状化
		基礎の支持力と沈下
		盛土・切土と抗土圧構造物

■ 試験スケジュール



■ 登録証の有効期限

登録申請期限日より5カ年
(2013年度合格者は、2019年3月31日(日)まで)

更新には下記のいずれかが必要となります。

- ・CPDポイント(125単位)
- ・更新講習会の受講



地盤品質判定士協議会

The Japanese Association for Geotechnical Evaluation

(2013年3月20日版)

会員種別	学協会・団体名
正会員	(公社) 地盤工学会
	(一社) 全国地質調査業協会連合会
	(一社) 地盤保証検査協会
	(NPO) 住宅地盤品質協会
賛助会員	(公社) 土木学会
	(一社) 日本建築学会
	(一社) 建設コンサルタンツ協会

【問い合わせ】 事務局:

〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号

(公社)地盤工学会 内

E-mail: jage@jiban.or.jp

TEL: 03-3946-8766

<http://www.jiban.or.jp/jage/>